

- ◆企画名 ほっこり相談室の開室
日 程 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月 ※期間中、月曜・水曜・金曜に開室
場 所 総合学生会館凜風館 1 階 サポーターズルーム
参加者数 21 名 (ピア・サポータ 18 名、研修生 3 名)
目 的

大学生活というのは、流動的な場や密な対人関係を過ごす場所であり、その環境に上手になじむ事が出来ず、大学を自分の居場所とする事に困難を感じている学生も多い。そうした学生達が抱える「大学内に安心できる居場所がない」「学内の相談機関に行くほどではないが、誰かに話を聴いて欲しい」という様なニーズに応えるため、より身近な立場で話を聴く事を目的とする。

内 容

本事業では、本学全ての学生を対象に同じ関西大学の学生であるKUサポーターズのメンバーが相談員を務める「ほっこり相談室」を開室し、来室された方のお話を聴くため研修を受けたメンバーが相談員として対応する相談室である。

相談事の対応以外にも、少し誰かと話がしたいといった方のための雑談の場や、お昼ご飯と一緒に食べる場等の提供も行っており、緊張せずに気軽に訪れてもらえるような相談室作りを心がけている。

平成 25 年度は、月曜日・水曜日・金曜日の週 3 回、午前 11 時から午後 5 時までほっこり相談室を開室している（試験期間等により、不定期な開室時間の変更、緊急閉室の場合もある）。平成 25 年 12 月現在で延べ 30 件の来室があった。

感 想

利用して下さった方へのアンケート調査等を行っていないため、客観的な意見が得られにくい活動であることが残念である。さらに、本年度は来室して下さる方が昨年度に比べて減り、課題があることも感じている。

しかし、少ないながらもリピーターとして来室して下さる方もいらっしゃり、頼っていただいたり、居心地の良さを感じていただけたりは非常にありがたく、嬉しいことである。

改 善 点

利用者が昨年度より減少していることが気になるが、原因の一つには昨年度リピーターとして何度も来室して下さった方々が卒業されたことがあると考えられる。また、他の要因としては、ほっこり相談室の認知度が低いことも考えられる。

今後は、新たな利用者に来ていただけるよう、同時に既に利用経験のある方にも再び利用していただけるよう、ほっこり相談室の知名度上昇と気軽に利用できる場所であるという認識を持ってもらうための広報活動に力を入れていく必要がある。

